



移転10年を迎えて

社会福祉法人ながのコロニー 理事長 島田 政行

平成19年7月に長野市北部の若槻徳間から、施設の一部を篠ノ井布施五明に移転して以来10年目の節目を迎えます。この間地域の皆様には様々なご支援ご協力をいただき誠にありがとうございました。現在、篠ノ井施設には入所の方が59名、通所の方が28名利用されています。篠ノ井には主に入所施設の「ワークサポート篠井」と「ハートフル五明」の2施設がありますが、夜間は勤務職員が少なくなることから、夜間の災害等への対応について不安がある中、五明区様には火災や地震等に備え協力応援協定を結ばせていただいております。災害等が発生し又は災害の発生が予測される場合に応援をお願いすることにより、ご協力をいただくものです。一年に一度区長様はじめ役員の皆様のご協力により、防災訓練にもご参加いただき災害に備えさせていただいております。

また、コロニー祭には地元の野菜・果物の販売等、施設の盆踊りには踊りのご指導、利用者の方が外出し体調不良を起こした際の通報、地域の盆踊りにはこんにゃくや陶芸品の販売をさせていただくなど、地域の皆様のご支援、ご協力のおかげと感謝しております。

環境面では、移転時、施設南側の県道は拡幅前で車椅子での移動には不便もありましたが、平成27年3月には岡田川の橋の架け替え及び歩道を含め道路改良工事が全面的に完成し、利用者の方も近隣への買い物や駅への往復に大変便利が良くなり感謝しております。

職員も近隣からも何人か勤めていただいておりますし、3月には「グループホームせはらだ」も新たに開設いたしますので、これからも地域の皆様にはあらゆる面でお世話になると思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

グループホームせはらだ開設予定

日ごろ地域の皆様には大変お世話になり感謝申し上げます。瀬原田地区に平成29年3月上旬にグループホームの開設を予定し、現在改修工事を進めています。施設の名称は「グループホームせはらだ」といたしました。開設後は地域の皆様と共に生活をさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

コロニー祭

平成28年10月1日(土)コロニー祭を開催しました。開催回数は39回目となり、篠ノ井に移転し10回目となる今回は『みんなでサンキュー(39)感謝をこめて』をテーマに掲げ、これまで支えていただいた地域の皆様に感謝し、楽しんでいただける内容を企画しました。当日は、たくさんの地域の皆様にご出演、ご来場いただき、感謝申し上げます。



防災訓練

10月19日(水)震度6弱の地震発生による出火を想定した篠ノ井施設防災訓練が行われました。五明区区長様はじめ自主防災会など地域の皆様には夜間を想定した訓練に参加していただきました。また、篠ノ井消防署員様には消火器の操作指導、訓練の講評をいただきました。ご参加、ご協力をいただきました皆様に厚く御礼申し上げます。



施設の近況から

ワークサポート篠ノ井

宿泊旅行

10月20日(木)、21日(金)に宿泊旅行金沢コースが実施されました。山代温泉でおいしい料理を食べ、ゆっくり温泉につかり、兼六園、近江町市場などの観光地を巡りました。大型観光バスに乗り添乗員さんたちの案内のもと、ゆったりと金沢を満喫できました。



忘年会

12月22日(木)にワークサポート篠ノ井の忘年会を杏泉閣で開催しました。通所利用の黒沢祥那さんによるヴァイオリンの生演奏。紅白歌合戦をコロニーバージョンで行い、最後は世界にひとつだけの花の大合唱で盛り上がりました。どちらが勝ったのかは想像してみてください……。その後は、利用者の皆さんが毎年楽しみにしている福引を行いました。参加された方から「楽しかった。」「職員の仮装が楽しかった。」「ピコ太郎が良かった。可愛かった」など多くの感想をいただきました。沢山笑って楽しいひと時を過ごすことができました。



ハートフル五明

忘年会

年の瀬も迫る12月22日(木)、ハートフル五明で忘年会を行いました。今年はインフルエンザの流行時期が例年より早く、楽しみにしていた食事外出や買い物外出が中止になってしまい、その分まで忘年会で楽しんできたいと考え、少し贅沢な食事を楽しもうということで準備を進めてきました。当日のテーブルにはすき焼きをメインに、お寿司、サンドイッチ、サラダ、ロールケーキと豪華な食事が並びました。特に、美味しいお肉を用意したすき焼きは利用者の皆さんに好評で、たくさんの「おいしい」という声が聞かれると共に笑顔を見ることができました。

のんびりと食事を楽しみながら、職員によるハンドベル、仮装、福引などを行い、年内最後の行事を大いに楽しめたのではと思います。新年は利用者の皆さんと一緒に元気に笑顔で迎えることができました。

